

堺市民芸術文化ホール

フェニーチェ堺 小ホール

南海高野線 堺東駅西出口より 徒歩8分

SPECIAL GUEST

雲井雅人サックス四重奏団



16

2024年

11月16日^土



13:00
START

12:30
OPEN

入場無料・全席自由

どなた様もお気軽にお越しくださいませ

アマチュアサクソフォンアンサンブルステージ

SPECIAL GUEST

雲井雅人サックス四重奏団ステージ

Songs for the Coming Dayより(抜粋)
etc...

出演者全員による合同演奏ステージ

SAXOPHONE FRIENDS CONCERT 2024



サクソフォンフレンズコンサート2024

主催:サクソフォンフレンズコンサート実行委員会

SPECIAL GUEST

雲井雅人サクソ四重奏団



1996年、雲井雅人を中心に共通の発音コンセプトを重視した美しいハーモニーを実現するために結成。
 2000年12月、三鷹市芸術文化センター風のホールにてデビュー・コンサートを開催。マスランカ作曲「マウンテン・ロード」を日本初演。
 2002年、デビューCD「マウンテン・ロード」。04年、2ndCD「チェンバー・シンフォニー」をリリース。
 06年、井崎正浩指揮・尚美学園大学オーケストラとフィリップ・グラス「サクソフォーン四重奏のための協奏曲」を日本初演。
 07年、イーストマン音楽院はじめアメリカ各地の大学および中国上海でツアーを行った。マスランカ作曲「レシテーション・ブック」を委嘱世界初演。
 2008年「レシテーション・ブック」「むかしの歌」の2枚のCDをリリース。09年、オーティス・マーフィーとの全国ツアーを開催。
 10年、その模様を収めたDVD「オーティス・マーフィー × 雲井雅人サクソ四重奏団ジャパンツアー2009」（レコード芸術誌準特選盤）をリリース。
 12年6月、イリノイ州のノースウェスタン大学にて公演。同年9月には、銀座ヤマハホールにて、マスランカを招き第10回記念リサイタルを開催。
 「ソングス・フォー・ザ・カミング・デイ」を委嘱世界初演。また J.S. バッハ作曲 / マスランカ編曲「ゴルトベルク変奏曲」の献呈を受け世界初演。
 同年10月、CD「ソングス・フォー・ザ・カミング・デイ」をリリース。13年「ジャパン・バンド・クリニク」でコンサートと講演を行う。
 同年、メイン州で行われた「フレデリック・ヘムケ・サクソフォーン音楽院」に講師として招かれる。
 17年、バージニア州のジョージ・メイソン大学で行われたアメリカ合衆国ネイビー・バンド主催「第39回 国際サクソフォーン・シンポジウム」に、翌18年にはオハイオ州のシンシナティ大学で行われた「北アメリカ・サクソフォーン評議会」に招待され演奏とマスタークラスを行なう。
 20年、「雲カル愛奏曲集」「雲井雅人サクソ四重奏団ベスト」の2枚のCDをリリース。

雲井雅人
 富山県出身。国立音楽大学を経てノースウェスタン大学大学院修了。第51回日本音楽コンクールおよび第39回ジュネーブ国際音楽コンクールで入賞した。
 1984年、東京文化会館小ホールでリサイタル・デビュー。2010年、仲田守指揮・名古屋アカデミックウインズとマスランカ「サクソフォーン協奏曲」を日本初演。
 12年、ハンガリー・ソルノク市立交響楽団、2013年「香港国際サクソフォーン・シンポジウム」、2014年「シンガポール木管フェスティバル」などで協奏曲を演奏。
 16年、インディアナ大学にてオーティス・マーフィー教授のサバティカルリープにともなう客員教授を務める。
 17年、準・メルクル指揮、国立音楽大学オーケストラとドビュッシー「ラプソディー」を共演。
 20年、円光寺雅彦指揮・大阪フィルハーモニーとトマジ「バラード」を共演。同年、ゲルギエフ指揮ウィーン・フィルハーモニーの日本ツアーに客演奏者として同行した。
 ソロ CD に「ソリウム・ネット」(バンドジ ャーナル誌特選盤)、「シンプル・ソングス」(レコード芸術誌特選盤)、「アルト・サクソフォーンとピアノのためのクラシック名曲集」
 「トーン・スタディーズ」(レコード芸術誌特選盤)、「サクソフォーンのためのフランス音楽小品集」などがある。大室勇一、フレデリック・ヘムケの各氏に師事。
 国立音楽大学法人理事・特任教授、相愛大学客員教授。

佐藤涉
 東京都出身。シンシナティ音楽院を経てノースウェスタン大学大学院修了。1996年北米サクソフォーン・コンペティション第3位入賞。ノースウェスタン大学フィルハーモニック・オーケストラと共演。
 CD「The Orpheus Oracle」(Vienna Modern Masters 3046) にコンチェルトのソリストとして参加。2012年より「サイトウキネン・フェスティバル」に参加。
 オーケストラやミュージカルでの演奏のほか、ジャズやポップスの演奏活動や教材録音も行う。ソロ CD に「Saxophone Recital」がある。
 メンバーである「フェロー・サクソフォーン・カルテット」が青山財団より「パロックザール賞」を受賞。
 サクソフォーンを彦坂真一郎、須川展也、リック・ヴァンメーター、フレデリック・ヘムケ、雲井雅人の各氏に師事。
 中央大学吹奏楽部トレーナー、国立音楽大学附属高等学校、桜美林大学、尚美ミュージック・カレッジ各非常勤講師。東京吹奏楽団団員。

林田和之
 京都市出身。尚美学園短期大学を経て、東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコース修了。第2回アドルフ・サクソ国際コンクール第6位。
 第16回日本管打楽器コンクール第1位。NHK-FM「FM リサイタル」、「ベストオブクラシック」に出演。
 ソロCD に「Lessons of the Sky」があり、メンバーである「雲井雅人サクソ四重奏団」のテナー・サクソフォーン奏者としても7枚のCDを録音している。
 オーケストラ内のサクソフォニストとしては、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウキネン・オーケストラ、群馬交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団からのファーストコールを受け
 けるほど信頼も厚く、また作曲家・久石譲のコンサート、レコーディング、ツアーにも多数参加。
 また、基礎奏法にこだわりつつ、いかに音楽的な演奏に開花させるべきかを緻密に構築していくレッスンも好評で、プロの奏者へのレッスンや全国大会出場校へのレッスンも多数こなす。
 主宰する「フェロー・サクソフォーン・カルテット」が青山財団より「パロックザール賞」を受賞。尚美学園大学、東京ミュージック・メディアアーツ尚美ディプロマコース講師。
 最近では宅録を趣味にしている(YouTube【林田和之】で検索)。

西尾貴浩
 北海道出身。愛知県立芸術大学卒業。東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマ・コース修了。東京文化会館新進音楽家デビュー・コンサート・オーディションに合格。
 メンバーである「フェロー・サクソフォーン・カルテット」が青山財団より「パロックザール賞」を受賞。第3回アドルフ・サクソ国際コンクールにおいてセミファイナリスト。
 2000年より「雲井雅人サクソ四重奏団」のメンバーとして国内外のコンサートに出演。これまでに5枚のCDをリリース。作曲家久石譲のレコーディングや全国ツアーに数多く出演。
 指揮者の小澤征爾を総監督とする「サイトウキネン・フェスティバル」に出演。サクソフォーンを雲井雅人に師事。現在、東京エリアを中心にソロ、室内楽、オーケストラなどで演奏活動を行なっている。
 「東京吹奏楽団」団員。名古屋芸術大学、尚美学園大学各非常勤講師。

サクソフォーンフレンズコンサート

出演団体

会場へのアクセス

サクソフォーンフレンズコンサートは関西で活躍するアマチュアサクソフォーン愛好者が年に1度結集し、広く一般の方々へサクソフォーンの魅力を伝えるべく開催しているコンサートです。
 2008年に開催された第1回公演での参加団体はわずか2団体でしたが、今や出演団体は10団体を越え、定着した演奏会として広く一般の方々にも知られる存在となりました。第5回公演より著名なプロ演奏家を招聘し、盛大に開催をしております。現在までに、辻本剛志、栃尾克樹、國末貞仁、田中靖人、雲井雅人、須川展也、平原まこと、トルヴェール・クワルテット、林田和之、クワチュールペー(出演順/敬称略)の日本を代表するサクソフォーン奏者との共演を果たして来ました。

- アミュゼサクソフォークァルテット
- アンサンブル・プリコラージュ
- キャッスルウィンドアンサンブル
- Green Saxophone Ensemble
- 神戸高校OB吹奏楽団
- ディパーチャーサクソフォーンアンサンブル
- Mom's note
- めろーくわてと
- ヤマシナカルテット
- ランコントルカルテット
- ルクアーチェサクソフォークァルテット

堺市民芸術文化ホール フェニーチェ堺 小ホール
 住所: 堺市堺区翁橋町2-1-1
 □電車
 南海高野線「堺東」駅 西出口より徒歩約8分
 □自動車
 中央環状線を堺区安井町交差点方面から一条通り交差点へ進み、施設内へ左折。
 有料94台。30分/200円



各SNSにて情報発信中!!



お問い合わせメールアドレス
 (左記QRコードからもアクセスできます)
 saxophone.friend.concert@gmail.com